

梅苑図書館ニュース 第144号



福島高校梅苑図書館 令和3年2月発行

作成：図書部職員

2月13日深夜の地震により、梅苑図書館も書架の損壊や図書の落下などの被害がありました。その後、野球部員や多くの先生方の協力を得て復旧作業をおこない、15日にはほぼ復旧し、16日から通常通り開館することができました。

協力してくださったみなさまに、この場をおかりして御礼申し上げます。

—図書館にいるときに地震にあったら—

- ①本棚・窓際から離れる（書庫から出る）
- ②机の下に潜り身を守る
- ③揺れがおさまったら、指示に従い慌てずに外へ避難する

東日本大震災10年の節目に、改めて紹介します。

「東日本大震災と原発事故」コーナー （常設）

震災当時まだ幼かったみなさんも、本を読むことで、当時からこれまでに起こったことや、さまざまな課題への取り組み等を知ることができます。改めて、福島の課題や未来を考えるきっかけにしてください。～所蔵図書の一部を紹介します～

『福島はあなた自身 災害と復興を見つめて』 一ノ瀬正樹 ほか／編（福島民報社 2018）

『震災復興学 阪神・淡路20年の歩みと東日本大震災の教訓』 神戸大学震災復興支援プラットフォーム／編（ミネルヴァ書房 2015）

『はじめての福島学』 開沼博／著（イースト・プレス 2015）

『被災弱者』 岡田広行／著（岩波新書 2015）

『大震災のなかで 私たちは何をすべきか』 内橋克人／編（岩波新書 2011）

『知ろうとすること。』 早野龍五・糸井重里／著（新潮文庫 2014）

『福島原発事故がもたらしたもの 被災地のメンタルヘルスに何が起きているのか』 前田正治／編著（誠信書房 2018）

『高校生からわかる原子力 池上彰の講義の時間』 池上彰／著（集英社文庫 2017）

『福島 FUKUSHIMA 土と生きる 大石芳野写真集』 大石芳野／著（藤原書店 2013）

『その後の福島 原発事故後を生きる人々』 吉田千亜／著（人文書院 2018）

『ふたたびの春に 震災ノート 20110311-20120311』 和合亮一／著（祥伝社 2012）

『シャッター商店街と線量計 大友良英のノイズ原論』 大友良英／著（青土社 2012）

防災に関する図書紹介 … いざという時のための知識を備えよう

『そのとき、どうする？ ただちに命を守るとっさの行動マニュアル』

甘中繁雄／監修（大和書房 2020） 369／K

『平井信行の気象・防災情報の見方と使い方 子どもの命を守る判断力を育てるために』

平井信行／著（第一法規 2019） 369／H

● 春休み長期貸出！

2月22日（月）から長期貸出を開始します。

貸出冊数無制限！

返却日は4月9日（金）です。



● 3月の開館予定

1日（月）	閉館	10日（水）	昼休みまで開館
2日（火）	朝のみ開館	11～15日	閉館
3～8日	閉館	16～18日	後日連絡します
9日（火）	通常開館	19日（金）	午後4時30分まで開館

● 春休み中は【休館】となります。

● 新年度の開館予定

4月8日（木）始業日は休館となります。

4月9日（金）から通常開館（午前7時頃～午後7時まで開館）です。

返し忘れていた本はありませんか？

うっかり借りたままになっている本がありましたら、2月中に返却をお願いします。